

モトaro チェーンカッター & リベッターセット

注文コード: 52236547

このたびは、チェーンカッター & リベッターセットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示内容無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

注意 この表示内容無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

警告

- 作業中は、必ず原動機を停止してください。原動機が回転状態での作業は、ケガをするおそれや重大な事故の原因となります。本製品は、自動車整備士資格を有する方、および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、経験豊富な方を対象に作られています。
- 使用前かつ定期的に、異常、損傷、破損が見られないか点検してください。異常、損傷、破損が見られる場合は使用を中止し、当社商品問合わせ窓口まで問い合わせください。
- 誤った使用により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

注意

- 本体用ボルト、ハンドルボルトには、インパクトレンチを使用しないでください。
- 本体用ボルト、ハンドルボルトのネジ山は、常にグリスが塗布された状態にしてください。
- 使用前に、チェーンのサイズを確認してください。適応サイズ以外のチェーンへの使用は、チェーンや本製品の損傷、破損の原因となります。
- チェーンの状態や、取り付け状況によっては、適応サイズ内のチェーンでも、本製品を使用することができない場合があります。
- チェーンピンを抜きやすくするため、チェーンピンの頭をグラインダーなどで削ってください。チェーンピンの頭を削らずに使用すると、カットピンの曲りや折損するおそれがあります。
- 無理にハンドルボルトを締め込まないでください。カットピンの曲りや折損するおそれがあります。
- チェーンサイズによっては、リンクプレートの圧入する幅が異なりますので、お手元のチェーンを確認するか、専門業者に相談ください。
- チェーンピンは、適切な量にカシメてください。カシメ過ぎは、割れやチェーンの動きを悪くし、カシメが足りないと、リンクプレートが外れる原因となります。

2 セット内容



材質

ケース：プラスチック
チェーンカッター：S45C
カットピン・リベットピン：Cr-V
スプリング：ばね鋼
その他：S45C

名称	用途	名称	用途
①カットピンφ 2.2mm	カムチェーン用のカットピン	⑨本体用ボルト	固定、圧入作業に使用
②カットピンφ 2.9mm	35 サイズ用のカットピン	⑩ハンドルボルト	カット、圧入、リベット作業に使用
③カットピンφ 3.8mm	420 ~ 630 サイズ用のカットピン	⑪ガイド大	本体用ボルトに装着し、φ 2.2mm、φ 2.9mm 用カットピンの変形、破損を防止するガイド
④リベットピン	リベット用のピン	⑫ガイド小	本体に装着し、φ 2.2mm、φ 2.9mm 用カットピンの変形、破損を防止するガイド
⑤スプリング	カットピン、リベットピンの飛出し長さ調整用のスプリング	⑬アンビル大	420 ~ 630 サイズ用のリベット作業に使用
⑥グリップ	本体に装着して使用	⑭アンビル小	カム、35 サイズ用のリベット作業に使用
⑦ハンドル	ハンドルボルトに装着して使用	⑮プレスプレート(穴付)	本体用ボルトに装着し、リンクプレートのリベット作業に使用
⑧本体	カット、圧入、リベット作業に使用	⑯プレスプレート(穴無)	本体に装着し、リンクプレートのリベット作業に使用

チェーンリベット

1. スプリングの取り付け

- リベットピンにスプリングを取り付けます。

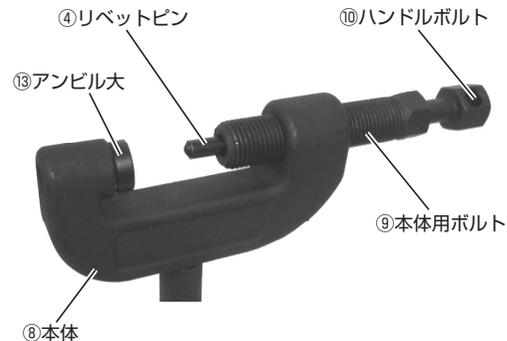


2. 本体への取り付け

- 本体に本体用ボルトを取り付けます。
- スプリングを取り付けた、リベットピンを本体用ボルトに取り付けます。

注意

- リベットするチェーンは必ずリベット用チェーンを使用してください。クリップ式チェーンはリベットすることができません。

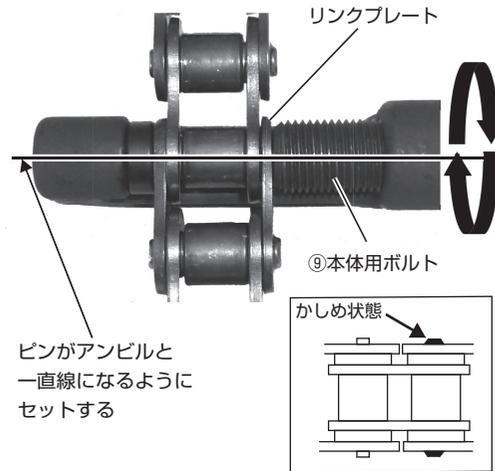


3. ピンのリベット

- チェーンのピンとアンビル、本体用ボルトが一直線になるように本体ボルトをねじ込みリンクプレートに当て固定します。
- ハンドル用ボルトをねじ込み、かしめの先端をつぶして広げチェーンが外れないようにします。リベットしたいピンの両端がつぶれるのが確認できたら終了です。(14mm のソケットレンチを使用すれば効率的です。)ハンドルボルトと本体用ボルトを緩めて戻してください。

注意

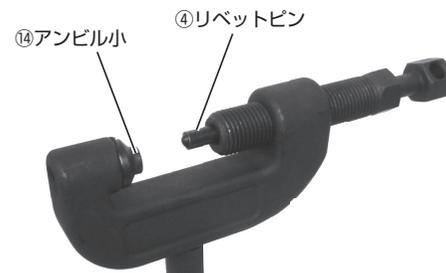
- リベットしたいピンの両端が十分つぶれて、かしめ状態になっているか必ず確認してください。もし十分つぶれていなかった場合はチェーンが切れる場合があるので大変危険です。



ピンがアンビルと一直線になるようにセットする

注意

- カム、35 サイズチェーンに使用する場合は、アンビル小を取り付けて使用してください。



3 使いかた

■ 作業前

1. グリップの取り付け

- 本体にグリップを締め込んで取り付けます。



2. ハンドルについて

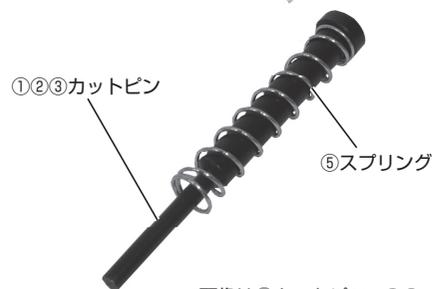
- ハンドルボルトの穴にハンドルを差し込み使用します。
※ 本体用ボルト、ハンドルボルトの2面幅は14mmです。



■ チェーンカット

1. スプリングの取り付け

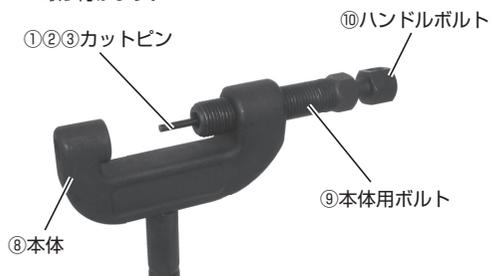
- カットピンにスプリングを取り付けます。



※画像は③カットピンφ3.8mm

2. 本体への取り付け

- 本体に本体用ボルトを取り付けます。
- スプリングを取り付けた、カットピンを本体用ボルトに取り付けます。



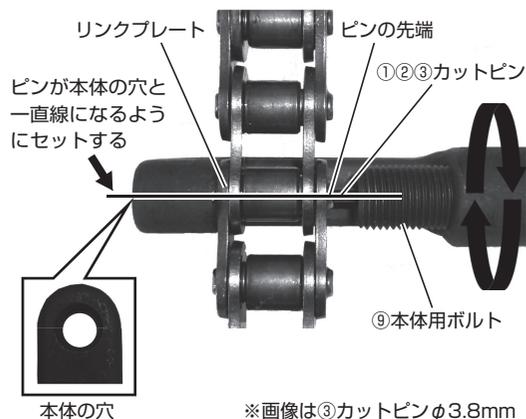
※画像は③カットピンφ3.8mm

3. ピンの打ち抜き

- ハンドルボルトを打ち抜きたいピンの先端の真上かつ、打ち抜きたいピンが本体の穴と一直線になるように本体ボルトをねじ込みリンクプレートに当て、チェーンと本体を固定します。
- ハンドルボルトをねじ込み、カットピンを押し込みます。チェーンのピンが本体の穴に向かって打ち抜かれ、カットピンがチェーンから打ち抜かれれば作業終了です。ハンドルボルトと本体用ボルトを緩めて戻してください。

⚠ 注意

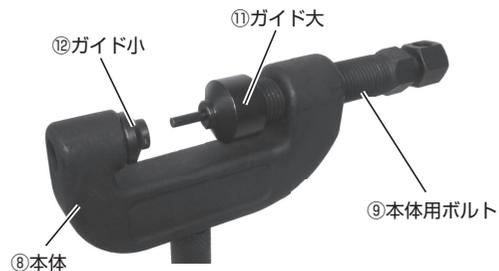
- ハンドルボルトがスムーズにねじ込めない場合、正しくセットできていない可能性があるためチェーンと本体の穴の位置を確認し、確実にセットしてから再度行ってください。無理に作業を続行するとピンの変形や工具の破損の原因になります。
- 自動車・バイクの適応サイズ以外での使用はしないで下さい。
- ピンが抜けにくい場合はピンの先端部のリベット部を削ってください。
- 50系にご使用の際はカッターピンの負担が大きいため必ずピンの先端部のリベット部を削ってください。



※画像は③カットピンφ3.8mm

⚠ 注意

- カットピンφ2.2mm、カットピンφ2.9mmの使用の場合は、ピンの損傷防止のため、ガイド大とガイド小を取り付けて使用してください。
- ガイド大は本体用ボルトの先端にセットし、ガイド小は本体にセットします。



■ リンクプレートの圧入

1. プレスプレートの取り付け

- カットピンが入っている場合はカットピンを抜き出します。
- 本体用ボルトにプレスプレート（穴付）を取り付けます。
- 本体にプレスプレート（穴無）を取り付けます。



2. リンクプレートの圧入

- 本体用ボルトを軽く締め込み、プレスプレート（穴付）の穴位置とチェーンピンを合わせます。
- 本体用ボルトをゆっくり慎重に締め込み、圧入リンクプレートを前後リンクプレートと同じ幅に圧入します。

⚠ 注意

- 圧入リンクプレートは、前後リンクプレートと同じ幅に圧入してください。圧入し過ぎるとチェーンの動きを悪くし、圧入が足りないかカシメ不足になります。

